

<H30-No28 : 応用測量 (その他) : 問題>

国土交通省では、ICT (情報通信技術) の全面的な活用などの施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取組である i-Construction (アイ・コンストラクション) を進めている。次の文は、公共測量として行う i-Construction における測量で整備する三次元点群データについて述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 三次元点群データは、地形や地物を表現するための、位置や高さなどの情報を持つ点の集まりである。
2. 三次元点群データを取得する測量手法として、車載写真レーザ測量 (移動計測車両による測量) や航空レーザ測量、無人航空機 (UAV) による空中写真を用いる測量などがある。
3. 無人航空機 (UAV) による空中写真を用いる測量であれば、どのような場所でも地形の三次元点群データが作成できる。
4. 三次元点群データを利用して、断面図作成や土量計算などを行うことができる。
5. 三次元点群データは、測量計画機関が指定する形式で作成する。